

## 会議結果報告書

- 1 会議の名称  
令和5年度第2回光市立図書館協議会会議
- 2 開催日時  
令和6年2月14日（水） 10時～11時30分
- 3 開催場所  
光市立図書館 2階 視聴覚室
- 4 出席者  
5名（欠席3名）
- 5 公開・非公開の別  
公開（傍聴人0名）
- 6 会議の議事録（要旨）
  - （1）館長挨拶
  - （2）資格審査（委員8人中5人出席、協議会成立）
  - （3）議事  
**議題1 令和5年度事業の実施状況について**  
（委員）  
YAコーナー整備に使われた森林環境譲与税とはどんなものか。  
（事務局）  
森林環境譲与税の実際の徴収は令和6年度からになるが、間伐等の「森林の整備に関する施策」と「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされている。YAコーナー整備では県産材を使った新しい書棚が設置された。  
  
（委員）  
手話教室についてお聞きしたい。防府市では社会福祉協議会での開催は知っているが、光市では図書館で行うのか。

(事務局)

光手話の会の協力を受け、夏休み企画の一つとしてこども対象に実施した。

## 議題2 令和6年度事業案について

(委員)

次世代ボランティアの育成について、中高生へのアプローチ方法について聞きたい。

(事務局)

新高校生へは中学校卒業前にボランティア募集のチラシを配布している。中学生へは部活動の地域移行への状況も踏まえ、活動できる場の提供を考えていく。

(委員)

受変電設備更新工事に必要となる予算はどれくらいか。昭和51年建築の今の図書館を建て替えた方がよいのではないか。

(事務局)

受変電設備更新工事には1,000万円を超える予算が必要になると思われるが、国が示すPCBの処分期限も迫っているため、更新は必要となる。また、建て替えには他施設との複合化や建設場所、何十億円単位の予算などの慎重な検討が必要となる。他部署との協議等、結論には時間をいただきたい。

(委員)

中学生の部活動が地域へ移行されるにともなって、活動の候補の一つに図書館ボランティアを示してもらえるのはありがたい。ただ、学校では大きく混乱もしているだろうから、学校経由ではなく図書館から直接アプローチはできないだろうか。

(事務局)

募集チラシの配布等はどうしても学校経由でないと行き届かない。申し込みはチラシにQRコードを記載し、直接申し込んでもらえる方法を検討している。

(委員)

委員になって改めてホームページを見たが、わかりやすくまとまっていると思う。今後も工夫を続けてほしい。

(事務局)

本日頂いた意見や提言を元に、引き続き図書館運営を行っていききたい。

### 議題3 各委員からの提案事項等について

(委員)

新年の最初に能登で大きな地震があった。図書館の耐震性や防災対策についてお聞きしたい。建築年から考えると耐震基準を満たしていない可能性もあり、建て替えの必要があるのではないか。

(事務局)

当館の建物は「耐震改修促進法における規制対象建築物」の規制基準から外れていることから耐震診断を行っていない。

館内の対策については、書架の上部をつなぎ固定すること等の書棚転倒防止対策を行っている。

当館は海拔21mの立地であることから、津波、洪水、土砂、高潮の被害については概ね心配ないものと考えている。

防災対策については、消防計画書を作成し年1回の防災訓練を実施、職員に防災対策の周知徹底及び利用者の避難経路の確保の確認等を行っている。火災と地震の違いはあるが、経路確認等においては共通し活用できると考えている。

(委員)

図書館まつりでの中高生ボランティアに大いに助けられた。彼ら抜きでの今後の開催が考えられないくらいだ。感激している。

(事務局)

今年度の図書館まつりは、2023年11月11日土曜日に開催した。

まつりでは58名のボランティアに協力していただき、その内訳は中学生リーダーが10人、高校生ボランティアが11人、一般が37人であった。

中高生で21人の参加があり、また、ボランティアと分かるように、『ぐりとぐら』の帽子をかぶってもらったことで一体感がでたこともあり、図書館まつりに来場された方々からも好評だった。

部活動などでも忙しい中、今後も、若い世代の参加が増えることを期待している。

(委員)

もうじき図書館移築50周年を迎えると記憶している。何か記念事業を

検討しているのか。

(事務局)

光市立図書館が現在のこの場所に開館したのは昭和 51 年（1976 年）7 月 3 日であり、令和 8 年（2026 年）に 50 周年を迎えることになる。

施設的には昭和の趣が漂い老朽化は否めないが、皆様に愛され続けている図書館として、なんらかの記念事業は行いたいと考えている。

この図書館協議会の委員の方、図書館ボランティア活動協議会の方々、そして若い世代の方からの意見もいただき進められたらと思っている。

50 周年を迎えることを PR しながら盛り上げていきたいと考えているので、皆様のご意見・ご協力をぜひお願いしたい。

(委員)

**図書館に Free Wi-Fi は設置できないか。**

(事務局)

当館においても電子図書館を導入し、その利用拡大及びDX化の推進の観点から本年 4 月 1 日から図書館利用者向けの Wi-Fi サービスの運用を開始する予定としている。

利用の詳細については現在検討を進めているところで、決まり次第お知らせさせていただく。

(委員)

**「教科書で紹介されている本」リストが読み聞かせ等に非常に便利だ。教科書の改訂年度がくるが、更新の予定はあるのか。**

(事務局)

ご承知ではない委員もいらっしゃるかと思う。本日、お配りしている「国語の教科書で紹介されている本」のリストのことである。これは、各学年ごとに作成し、子ども読書の日からはじまる春の読書週間にあわせ、各小学校を通じてご家庭に配布している。

今回は、小改訂とのことなので大きく変わることはないと思うが、教育委員会で採択された教科書を確認し、リストも作成しなおす予定としている。

(委員)

ひかり学園が実施されると学校図書館では小学 1 年生から中学 3 年生までの 9 学年をカバーすることになる。現在の学校司書は常駐ではなく人数も少ない。最低でも 1～2 人を常駐させる必要があるのではないか。

図書館からも声を上げてもらいたい。

7 問い合わせ先

光市立図書館

電話番号：0833-72-1440